

G. 図表

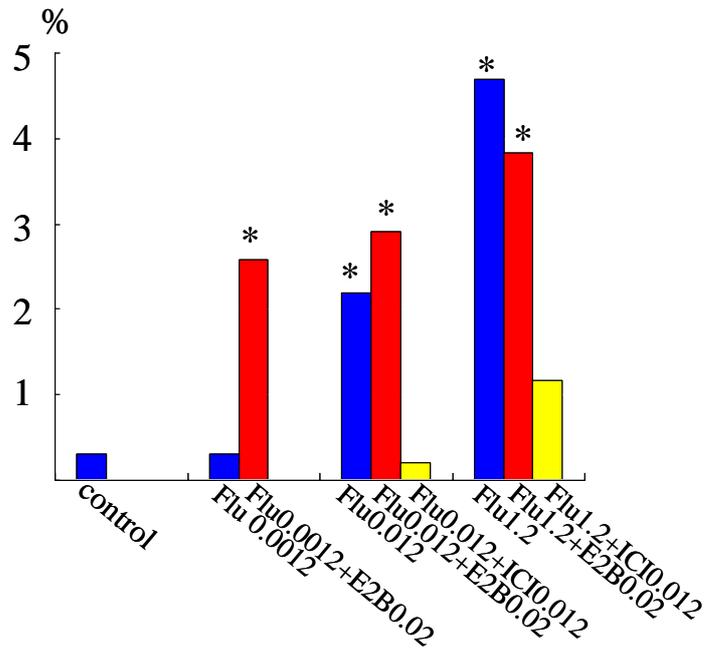


図 1 投与群 (Flu, E2B, ICI) での光学顕微鏡観察による step 7 以上の異常精子細胞数の比較

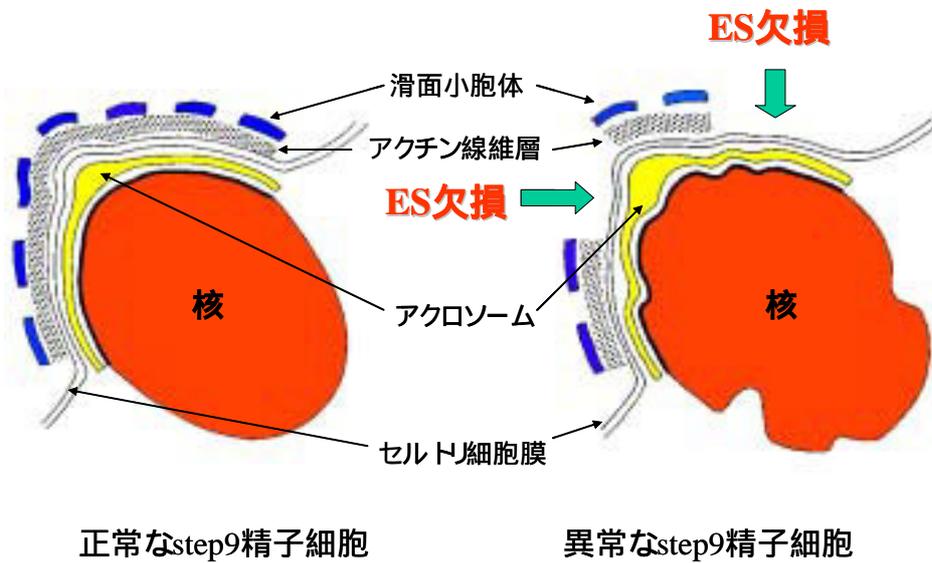


図 2 投与群およびトランスジェニックマウスで認められた変化
ES: 特殊接合装置

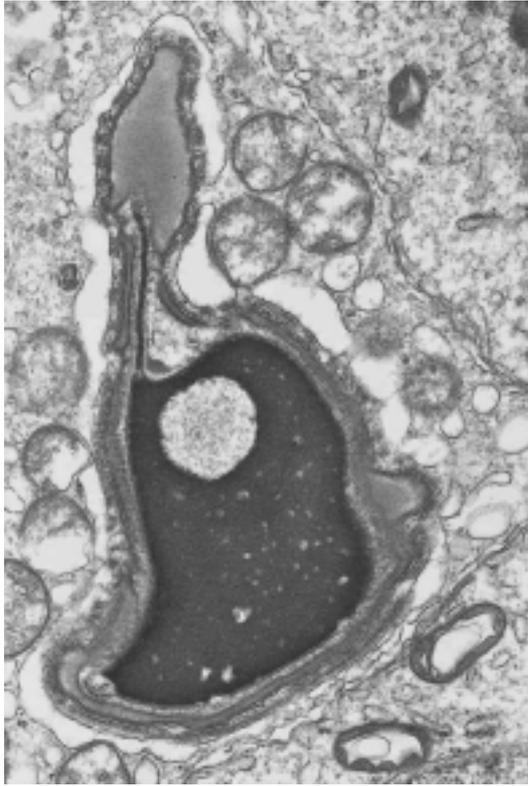


図 3 投与群でみられた異常精子細胞

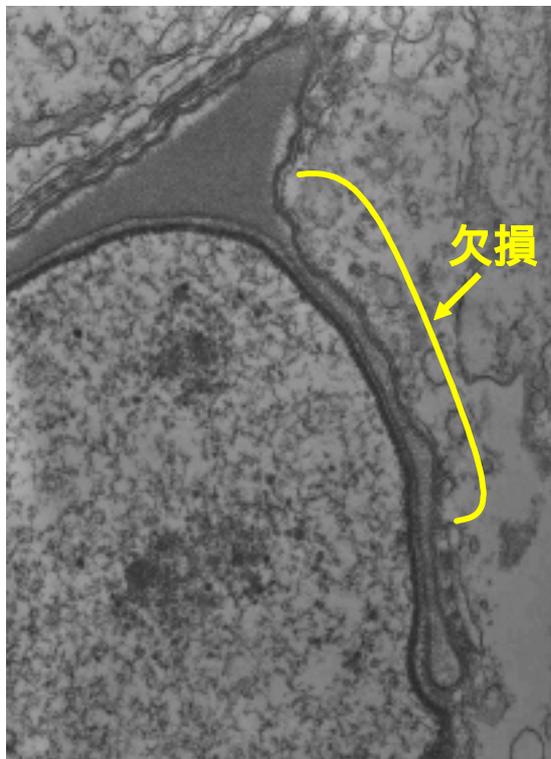


図 4 投与群およびトランスジェニックマウスでみられる特殊接合装置(ES)の欠損

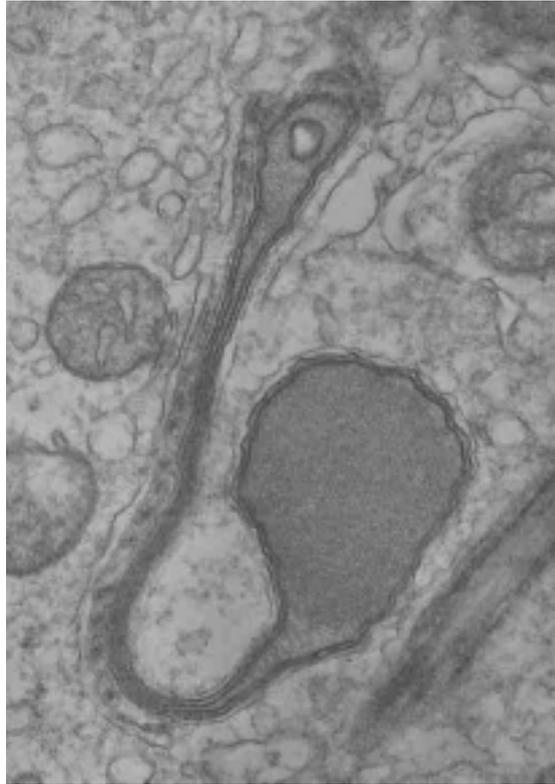


図 5 トランスジェニックマウスでみられる異常精子細胞

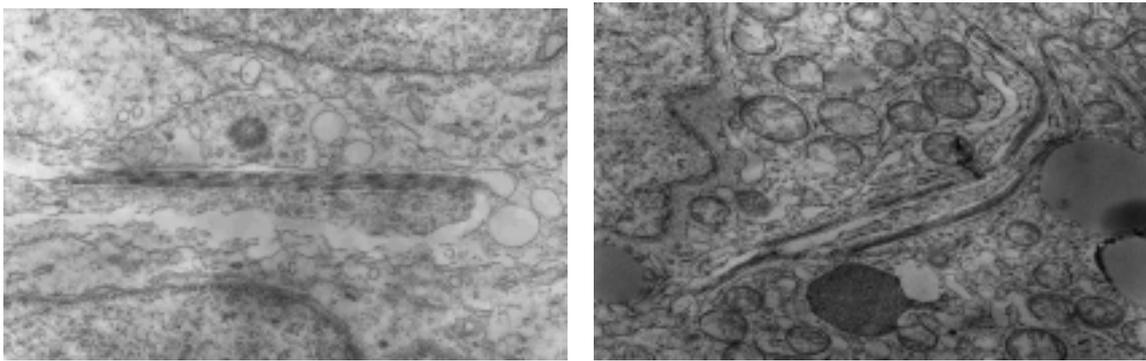


図 6 トランスジェニックマウスでみられる血液精巣関門のアクチン配列の乱れ

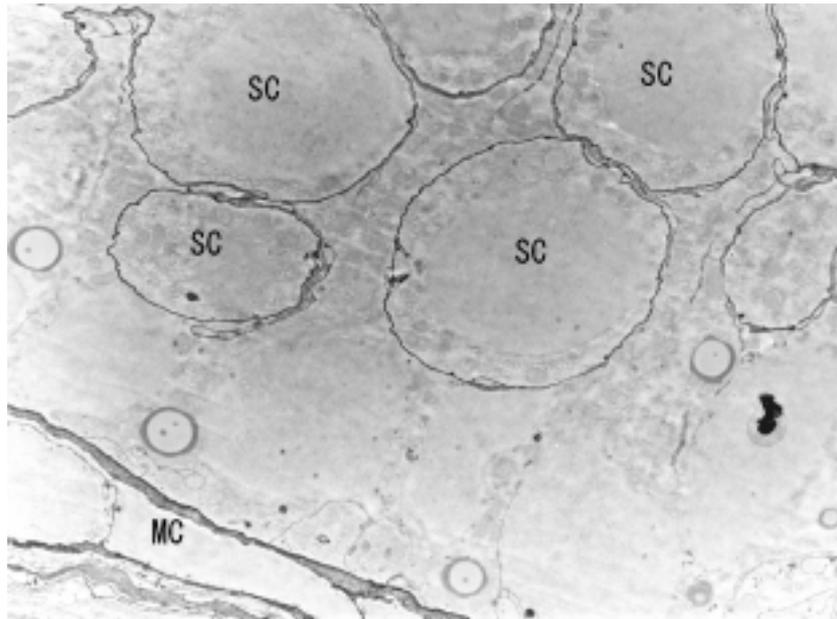


図 7 チトクローム C の血行性投与

精細管周囲細胞 (MC) の周囲の間質に到達したチトクローム C は、血液 精巣関門が機能していないために、さらに精上皮の細胞間に浸入した。電子密度の高い線が細胞間を満たしたチトクローム C を表す。
SC:精母細胞

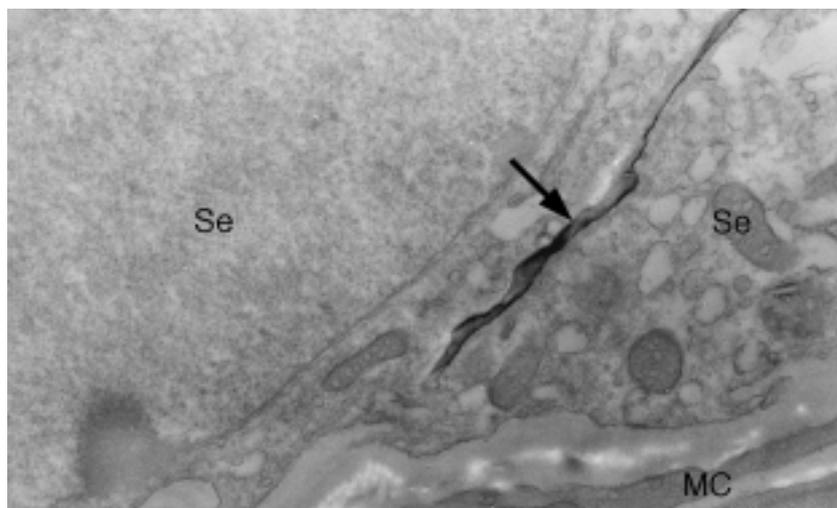


図 8 チトクローム C の精細管内腔頭微注入

チトクローム C はセルト細胞(Se)間を満たし、精巣間質に到達している(矢印)。MC: 精細管周囲細胞。